

## 「旅行先の出会い」

3年 M.K

みなさんは旅行先で人とコミュニケーションをとったことはありますか。

私は今年の夏休みに家族で京都へ旅行に行きました。おいしい京料理や和菓子を食べることが楽しみで、多くのお寺や観光スポットにも行きました。そこでは、自分が海外に来たと思ってしまう程に外国人が多くいて、とてものにぎわっていました。そんな中で父が私に何度も、外国人に英語で話しかけてみるように言ってきましたが、家族の前で自分の英語を話すのが嫌で無視していました。

三日目に私達が金閣寺に行き、お昼ごはんを食べるために入ったお店は和の雰囲気かステキな小さなお店でした。そこでは一人の西洋人の女性がおはしでカレーライスを食べっていて、今度は母も話しかけてみれば、と言ってきました。私はその女性がカレーライスをおはしで食べていたことや、何度か目があったこともあって、話しかけてみたいと思ったので家族がいて少しはずかしかったけれど声をかけてみることにしました。すると、聞きとるのは少し難しかったけれど会話がはずみ、最後にみんなで写真をとるほど仲良くなりました。自信のなかった英語の発音を上手いと言われてもらった時にとてもうれしかったのを覚えています。その女性はマリーさんという人で、フランスから来たと言っていました。絵をかくことが好きで作品が東京の国立美術館にかざられているということも知り、名刺ももらいました。すごい人に会ったな、ととても嬉しく思いました。

その後も、母が気になるからと入ったお店があり、スプーンやフォーク、置き物など全て手作りで雰囲気が良く、それを作っているお店の人とも話して、東京に開く予定だという個展に招待してくれました。どのように作っているのか見せてくださったり、道具まで見せてもらえて興味のわくお話も聞くことができたので良かったと思います。

東京に帰って、家族とマリーさんの絵がある美術展と紹介してもらった個展へ行きました。私は家族で絵を見るために美術館に行くということではなかったので、誰かの絵を見ることにワクワクするということが初めてでした。マリーさんの絵は思っていたよりきれいでおどろきました。その他に展示されていた作品もゆっくり見ることができて、美術鑑賞もいいなと感じました。個展では人が沢山いた中で、「来てくれてありがとうございます」とお店の方にうれしそうに言われて、私もとても嬉しかったです。それから次に開く個展にも招待してもらえました。

私は今まで、旅行では食べ物を食べることやお土産を見ることだけが楽しみでしたが、今回の旅行では積極的に人と関わることで自分の知らなかったことを知ることができたり、次の新しいことや場所に行くことにつながることを身をもって体感することができ、新しい旅行の楽しみ方に気づくことができました。『はずかしい』『伝わらなかったらどうしよう』とネガティブな気持ちで話しかけなかったままでは、このような経験はなかったと思うので、これから行く旅行や、行事があったときはコミュニケーションをとることや新しいことを知ることに対して前向きな気持ちで行けたらいいなと思っています。